

平成28年度 決算状況

町の家計簿

28年度 歳入 40億4,102万円

27年度 歳入 40億4,833万円

使用料及び手数料等 2億5,204万円 (6.2%)

保育料や町施設使用料、証明手数料など

諸収入 1億815万円 (2.7%)

貸付金の元利収入など

繰入金 9,782万円 (2.4%)

基金の取り崩しや特別会計からの収入

町税 5億7,744万円 (14.3%)

みなさまから納めていただいた町民税や固定資産税など

地方譲与税・交付金等 1億3,453万円 (3.3%)

消費税、自動車重量税などを財源として地方に譲与されたお金

国県支出金 5億1,598万円 (12.8%)

特定の目的のために国や県から交付されたお金

町債 4億6,610万円 (11.5%)

町の借金のこと。大規模な事業を行うため、国などから借り入れたお金

地方交付税 18億8,896万円 (46.8%)

町が標準的な仕事をする際に、不足する財源を町の財政状況に応じて国から交付されたお金

自主財源

25.7%

依存財源

74.3%

使用料及び手数料等
2億8,032万円
(6.9%)

諸収入
1億2,872万円
(3.2%)

繰入金
4,321万円
(1.1%)

町税
5億9,355万円
(14.7%)

地方譲与税・交付金等
1億5,028万円
(3.6%)

国県支出金
6億2,108万円
(15.3%)

町債
2億8,560万円
(7.1%)

地方交付税
19億4,557万円
(48.1%)

町税の内訳

税目	決算額
固定資産税	3億5,837万円
町民税	1億8,397万円
市町村たばこ税	1,820万円
その他	1,690万円
軽自動車税	1,244万円
入湯税	446万円
合計	5億7,744万円

入湯税は、観光関係経費、消防関係経費に充当しています。地方消費税の引き上げ分は社会保障施策に充当しています。

特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	5億7,515万円	5億4,144万円
簡易水道事業特別会計	1億9,580万円	1億9,281万円
町営妻籠宿有料駐車場特別会計	4,232万円	4,145万円
下水道事業特別会計	8,358万円	8,244万円
農業集落排水事業特別会計	8,074万円	7,757万円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	8,851万円	8,626万円
後期高齢者医療特別会計	7,365万円	7,177万円
合計	11億3,975万円	10億9,374万円

特別会計

特別会計は7会計で、歳入の合計が11億3,975万円、歳出の合計が10億9,374万円となりました。

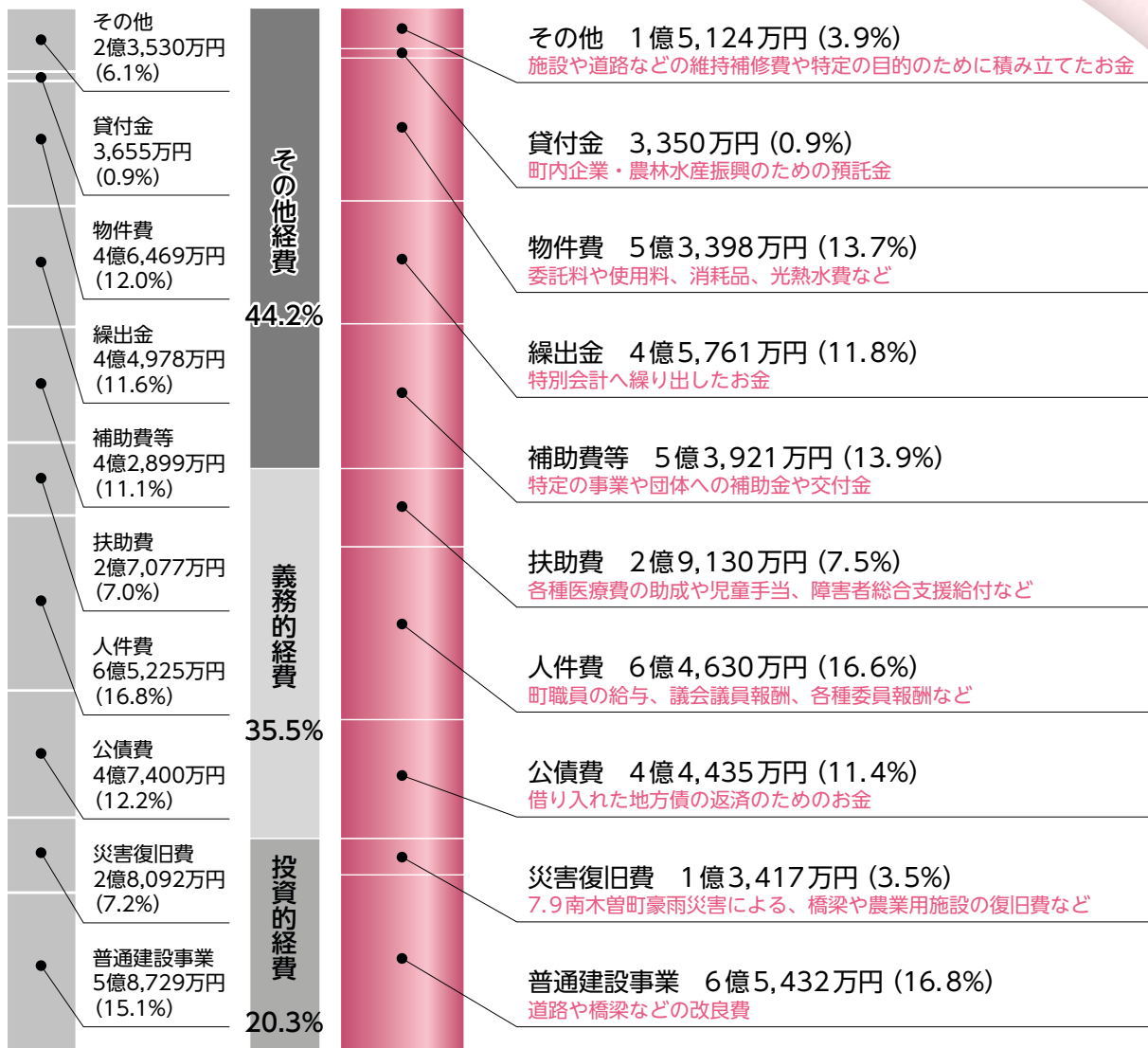
主な事業は、簡易水道事業特別会計で7・9南木曾町豪雨災害の復旧事業、下水道事業・農業集落排水事業で汚水処理設備の更新事業、浄化槽市町村整備推進事業特別会計で木曾川右岸地区及び三留野地区の浄化槽設置事業を実施しました。

平成28年度の南木曾町一般会計（平成27年度繰越分を含む）・特別会計の決算が、9月の定例議会において認定されました。一般会計の決算総額は、歳入40億4,102万円（前年度比0.2%減）、歳出38億8,598万円（0.1%増）で差引き1億5,504万円となりました。

差引額から繰越事業に係る財源を除いた実質収支は6,614万円となり、このうち3,470万円を決算積立金として財政調整基金へ積み立てました。この結果、3,144万円が平成29年度への純繰越金となります。

27年度 歳出 38億8,054万円

28年度 歳出 38億8,598万円



一般会計

歳入

一般会計の歳入の内、もっとも大きな比率を占める地方交付税は、地域経済・雇用対策費分の普通交付税の減などにより5661万円の減となりました。町税は、法人町民税が災害復旧関連事業者の増収により伸びたものの個人町民税及び固定資産税の減により1611万円の減となりました。国県支出金は、災害復旧分の補助金の減などにより1億510万円の減となりました。

地方債では、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債は、財政見直しにより昨年度と同様に発行を抑えました。

結果、前年度より731万円減の40億4102万円の収入になりました。

歳出

歳出については、投資的経費の普通建設事業で蘭保育園耐震改修事業、橋梁長寿命化修繕事業などにより6703万円の増、災害復旧事業費は災害復旧事業の減により1億4675万円の減、義務的経費の公債費は借入の抑制により2965万円の減、その他経費の補助費等では木曾広域連合への負担金などの増により1億1022万円の増となりました。結果、前年度より544万円増の38億8598万円の支出になりました。

主な事業

平成28年度は、過疎対策事業で蘭保育園耐震改修事業、緊急防災・減災事業で、防災行政無線（同報系）更新事業、自然防災対策事業で町道本谷線落石対策工事などを行いました。